

Press Release

より多くの命を救うため、サウジアラビアの保健省と Abdul Latif Jameel Health、サウジアラビアに初めて AVNeo™ 大動脈弁再建手術を導入することで合意

2021 年 4 月 12 日

サウジアラビアの保健省は [Abdul Latif Jameel Health](#) (アブドゥル・ラティフ・ジャミール・ヘルス) と連携し、多くの命を救うことが期待される先駆的な医療技術、[AVNeo](#) (Aortic Valve Neocuspidization、大動脈弁再建手術) を導入しました。湾岸地域では、サウジアラビアが AVNeo 技術を初めて導入します。米国、日本、ドイツ、ロシア、イタリア、英国にも導入されています。

[AVNeo](#) は、日本医療機器開発機構 ([JOMDD](#)) が提供する技術であり、全年齢層に適用できる画期的で、標準化された術式です。患者は術後 6 か月で薬の服用が不要になるという研究結果が出ております。

世界保健機関 (WHO) によると、サウジアラビアでは、心血管疾患が死亡原因の 37% を占めており、若年層の主な死因となっています。また、心血管疾患が世界の主要な死因であり、2019 年には世界の総死亡者数の 16% にあたる推定 1,860 万人の命が失われています。

AVNeo は、尾崎重之教授が考案した術式で、患者自身の心膜を用いるため、あらゆる大動脈弁疾患に適用可能です。この 10 年間で、尾崎教授は 1,100 件以上の手術を執刀しました。全世界では、これまでに 5,000 件以上の手術が行われました。Journal of Thoracic and Cardiovascular Surgery (胸部外科学会雑誌) が発表した 2018 年のデータによると、術後 10 年の比較で、従来の術式の生存率が 80% 以下に対し、AVNeo は 85.9% となっています。

本パートナーシップの調印式には、サウジアラビアのリヤドの保健省本部の保健省イノベーションセンター長の [ナジュラ・カテブ氏](#)、心臓外科上級顧問のアデル・タシュ医師、専門センター総務部長の [サミラ・アルガムディ医師](#)、Abdul Latif Jameel Health より、工学士で Abdul Latif Jameel Enterprises の副会長兼 CEO の [ファイサル・アルサマヌーディー](#)、工学士で広報最高責任者の [ロウエイド・アルサワフ](#)、エンジニアでプロジェクト本部長のアフメッド・アルカティリが出席しました。

本契約締結に伴い、ナジュラ・カテブ氏は以下のように述べています。「私たちは、医療分野で質の高い統合的なサービスを提供するため、このような革新的な医療技術ソリューションをサウジアラビアの病院に導入し、促進していきます。サウジアラビアの保健省はイノベーションセンターの『未来への展望』プログラムを通し、最新の医療技術ソリューションを取り入れ、患者の皆様を提供できるよう取り組みを行っています。」

また、ファイサル・アルサマヌーディーは以下のように述べています。「私たちは、医療分野の先駆者であるサウジアラビアの保健省と提携し、患者サービスの向上を目指し、革新的な本プロジェクトを実施できることを誇りに思っています。Abdul Latif Jameel は、創立以来、世界レベルで多岐に渡る様々な事業を展開する企業へと成長を遂げてきました。本プロジェクトを通し、さらに画期的な革新への道を開くことができると確信しています。また、本契約締結は、Abdul Latif Jameel Health にとっても、継続的に研究や開発をすることができる良い機会となります。サウジビジョン 2030 に則った『国家変革プログラム』と『クオリティ・オブ・ライフ』プログラムへの取り組みでもあります。」

Press Release

サウジアラビアの保健省と Abdul Latif Jameel Health は、現在、サウジ食品医薬品局に AVNeo の認可を申請しています。また、サウジアラビアの保健省の心臓外科上級顧問医のアデル・タシム医師の監修による国内外の保健省の医療スタッフが AVNeo の術式のトレーニングプログラムも実施する予定です。

Abdul Latif Jameel Health について

本社 Abdul Latif Jameel は、75 年の伝統、幅広いグローバルネットワークを持ち、6 大陸 30 か国で事業を展開しています。Abdul Latif Jameel Health は、主にヘルスケア・医療分野の事業体です。

Abdul Latif Jameel Health は、より良い未来と世界の変革のための科学とテクノロジーによるソリューションを提供する組織 [CommunityJameel](#) を通し、ジャミール・ファミリーの理念を反映した事業を行っています。例えば、ジェッダの [Abdul Latif Jameel Hospital](#) などの事業計画を支援する財団の [Community Jameel Saudi Arabia](#) や、MIT の [Abdul Latif Jameel Clinic for Machine Learning in Health](#) および Imperial College London の [Abdul Latif Jameel Institute for Disease and Emergency Analytics](#) を共同設立し、それぞれプロジェクトを実施しています。

Abdul Latif Jameel Health は、より良い明日のために、昨今のニーズに応えるため、ソリューションを提供してきます。

詳細は aljhealth.com をご覧ください。

著作権表示及び免責事項

© Meddlist Company Ltd. (Abdul Latif Jameel Health). All rights fully reserved. Abdul Latif Jameel の名称、Abdul Latif Jameel のロゴおよび五角形のマークは、Abdul Latif Jameel IPR Company Limited の商標または登録商標です。

「Abdul Latif Jameel」とは、独立し、分離している、個別の複数の法人を指します。Abdul Latif Jameel は、それ自身が包括的な親会社によって運営されている企業体、団体または複合企業ではなく、単に Abdul Latif Jameel と総称される、独立して完全に分離している法人の集合体です。Abdul Latif Jameel は、英国会社法(2006年)第1161条(5)に定義される「グループ会社」には該当しません。

この文書は、将来の見通しに関する記述を含む場合があります。将来の見通しに関する記述とは、将来の結果、出来事、活動、展開もしくは状況、あるいは Abdul Latif Jameel Health または Abdul Latif Jameel の事業体もしくはそれらの経営者の信念、計画、予想など、歴史的事実以外の事項に関する記述です。

将来の見通しに関する記述は、「期待する」「推定する」「見込む」「計画する」「見積もる」「信じる」「予測する」「意図する」「潜在的」「可能性が高い」「起こり得る」「予測」「ガイダンス」「見通し」「目標」「目的」「かもしれない」「だろう」「べき」または「こともある」などの言葉を使用していることから識別できます。しかし、かかる言葉がないことで、特定の記述が将来の見通しではないことを意味するわけではありません。

将来の見通しに関する記述は、その記述がなされた時点での予想および仮定に基づいており、多数のリスクや不確実性を伴います。それらの多くは Abdul Latif Jameel Health または Abdul Latif Jameel の事業体の合理的な支配が及ばないものです。そのような予想または仮定のいずれかが不正確であると判明した場合、またはそのようなリスクまたは不確実性のいずれかが実体化した場合、実際の将来の結果、出来事、活動、展開または状況は、将来の見通しに関する記述が表明もしくは黙示するものと大きく異なることがあります。

さらに、将来の見通しに関する記述は、それがなされた時点のものであり、Abdul Latif Jameel Health または Abdul Latif Jameel は、修正もしくは更新が生じる理由を問わず、それが新情報により生じるものであっても、将来の出来事により生じるものであっても、もしくはその他の事由により生じるものであっても、一切の将来の見通しに関する記述を修正または更新する義務を負わず、本文書によりかかる義務から免責されるものとします。Abdul Latif Jameel Health、Abdul Latif Jameel、またはその代理人によりなされた、すべての将来の見通しに関する記述は、書面、電子的、または口頭の伝達手段の別を問わず、全体として、本文書に前述する注意事項の適用対象に該当するものです。